

## 「おいしい信州ふーど（風土）」キャンペーン

“地産地消”の取組を推進するため、県内企業等と連携し、地場農産物の普及・利用促進を図っています。

### JA 長野県グループ、信濃毎日新聞、八十二銀行 他協賛企業 31 社



- ・ホームページ、新聞広告を通じた情報発信を行いました。
  - ・協賛企業との連携により地産地消の啓発を行いました。（4 企業・団体 5 回）
  - ・協賛企業との連携による体験教室等の取組を通じ、消費者に地場農産物に対する理解促進を図りました。（11 社、4 回）
- （写真は、協賛企業との連携による親子市場見学の様子）



民間企業との連携により、**多くの県民の方に対し、柔軟なアイデアを活かした様々な手法による“地産地消”の取組を推進することができました。**

## 信州産食材“地消地産”推進事業

食品企業等により結成された“信州ワインブレッド研究会”と協働し、信州産小麦とワインを使用した“信州ワインブレッド”の利活用の提案等を通じ、食の“地消地産”に取り組んでいます。

### 製粉会社、ワイナリー、宿泊・飲食事業者 等



- ・ホテルやパン屋等のパン作りをしている職人を対象とした製パン講習会と、県産食材を活用したパンの提案会を開催しました。
- ・宿泊・飲食事業者、食品企業等を対象として、魅力ある地域農産物の産地を巡る見学会を実施し、11 企業 30 名が参加しました。
- ・県が実需者等のニーズに対応した情報提供の企画・提案を行いました。（写真は、産地を巡る見学会@飯山の様子）



実需者との協働により、**より効果的な商品提案等が実施できました。**

## 第40回信州きのご祭り

全国一のきのご生産量を誇る長野県において、きのごの生産技術及び品質の向上と消費拡大を図るため、長野県と全農等きのご生産関係者が中心となり昭和53年から開催しています。近年は幅広い市民が来訪する秋祭り等のイベントと共催することで、より多くの消費者の皆様へ長野県のきのごについてPRしています。

信州きのご祭り推進協議会

**全国農業協同組合連合会長野県本部**  
**長野県森林組合連合会**  
**長野県特用林産振興会**  
**一般社団法人長野県原種センター**  
**一般社団法人長野県農村工業研究所**



H29.9.29～10.1 に向け、長野市ビッグハットで第40回信州きのご祭りが開催されました。きのご品評会、きのご料理コンクール、即売会等を実施しました。



全農等きのご生産関係者や地元農産物イベントと連携することで、**イベント参加者など多様な主体に対し県の施策について、PRできました。**

## 地域で支える県有林利活用

森林・林業に対する多様な要望に対応するため、県内外の方が自主的に森林整備などの活動を行える場として県有林を提供するものです。

**NPO 法人城山史跡の森倶楽部、NPO 法人深山遊園北野の郷、茅野市、学校法人成城学園、NPO 法人国際ボランティア学生協会**



歩道の整備や林床整理、枯損木処理といった森林整備のほか、森林体験活動を実施していただきました。



県内外の方に森林整備等を体験していただき、**森林・林業への理解**を深めていただくことができました。

### 林務部 3

## 森林（もり）の里親促進事業

森林（里山）の整備を促進するため、森林の整備と活用に意欲を有する地域と森林保全に熱心な企業を、県が仲介し、企業、住民、行政等のパートナーシップによる新しい仕組みの森林整備や相互の交流を進めるため契約を締結するものです。

平成 15 年度より「**ダイードリンコ(株)と朝日村**」の契約を始めとして推進。環境活動に熱心な企業の皆様に支援等をいただき、H30.3 末現在 129 件を数えています。



企業の社員及びその家族による森林整備活動により、**森林資源の活用と地域との交流が進みました。**

### 林務部 4

## 林業機械メーカーと林業大学校との教育連携に関する協定

チェーンソー等林業機械を取り扱うメーカーである**ハスクバーナ・ゼノア(株)**と、実習備品の導入や、実習に係る講師の派遣等について連携しています。

H29.5、県が後援した「国際ウッドフェア 2017」において、林業大学校とハスクバーナ・ゼノア(株)は共同ブースを設置し、併せて協定を締結しました。

H29.10、協定に基づき、同社所属の世界伐木選手権大会出場選手による林業大学校の学生に対する公開特別講習が実施されました。



チェーンソーメーカーからの丁寧な技術指導により**学生の労働安全への意識を醸成できた**ほか、講座を公開とすることで**林業の仕事の様子を県民の皆様にご存知いただくことができました。**

## 信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム)

アダプトシステムとは、住民が道路の里親として、愛情をもって道路の清掃や美化などの道路愛護活動を行う事業のことです。

○道路愛護意識の高揚、道路環境の向上及び地域住民の交流促進を図るため、平成 30 年 4 月 1 日現在、**340 団体**(構成員 23,951 人)のアダプト団体と協定を締結し、歩道・植樹帯の清掃美化等の活動を行っています。

○持続的な道路環境の向上を図るため、道路愛護活動を行っているアダプト団体に対し、必要な物品の提供等の支援を行っていただける企業・団体をアダプトサポーターとして登録しています。

アダプトサポーター登録企業 (H30.4.1 現在 16 社)

- |                  |            |
|------------------|------------|
| ①メモリアルホールみつわ     | ⑨(株)前田製作所  |
| ②(株)みすず総合コンサルタント | ⑩(有)ヤマモト   |
| ③アジア電子工業(株)      | ⑪北野建設(株)   |
| ④(株)喜久屋商会        | ⑫山一建設(株)   |
| ⑤(株)アドヴァンス長野事業部  | ⑬木曾土建工業(株) |
| ⑥(有)小林商会         | ⑭大林工業(株)   |
| ⑦藤森建設工業(株)       | ⑮(株)加藤組    |
| ⑧(株)山倉建設         | ⑯大宗土建(株)   |



**地域住民の道路環境に対する意識の向上**や**地域の交流機会の創出、景観の向上**等に繋げることができました。

## 千曲川の河川環境改善事業

東京電力、長野県漁連、県・市村の協働で千曲川の水環境の改善促進に取り組んでいます。その取り組みの一環として、小学生を対象とした放流体験学習会を行いました。

川や自然にもっと関心を持ってもらうため、平成 30 年 3 月 13 日に戸狩小学校及び栄小学校の児童 41 名を対象に稚魚放流学習・体験会をいいやま湯滝温泉にて実施しました。当日はいいやま湯滝温泉 2f 会議室にてサケ生態教室を実施し、その後いいやま湯滝温泉下河川敷にて 3000 匹の放流を行いました。



**地域児童の皆様の河川環境に対する意識の向上や地域間の交流機会の創出**に繋げることができました。

## 歴史的砂防施設等を利用した地域振興・移住促進

小川村稲丘東地区(薬師沢砂防惣代)、地元の企業や中学生、砂防ボランティアなどの協働により、歴史的砂防施設である薬師沢石張水路工(登録有形文化財)を中心に、施設の保全活動、景観の維持活動を実施しています。

地元の観光資源としても活用できるように、周辺整備、観光サイン看板等の設置、遊歩道、ビューポイントの整備等一体的な整備も行っています。



(左写真) 昭和 10 年撮影

明治の先人達が組織した砂防惣代と住民の努力と行政の施策により、薬師沢石張水路工が完成しました。

(右写真) 平成 28 年撮影

現在に続く維持保全活動は、先人の努力や知恵を新しい世代に伝え、住民の方々の高い防災意識につながっています。



多くの地元住民の方々との協働により、**砂防施設の重要性や災害伝承の必要性、地域の温かさを知ってもらうことができた。**